

# 広島市歯科医師会だより



Hiroshima City Dental Association

# 2月号

No.226 (R8.2.12)



「市民公開講座～介護もアナウンサーもお口が命！」  
2月1日に開催され、フリーアナウンサーの馬場のぶえ氏、本会会員の三保浩一郎氏が講演され、参加者116名、大盛況で終わることができました。ご協力ありがとうございました。

## 行事報告

令和8年 広島市歯科医師会新年互礼会	1
令和7年度 第2回 学術講演会	1
令和7年度 広島市食育推進会議	2
令和7年度 広島市難病対策地域協議会	3

## 支部だより

中区支部	3
東区支部	4
LINE 公式アカウント 友達募集	5

## ちょっとイイ話

休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	6
「広島市の人口の変化と年齢構成について」(総務部)	6
新しい歯科用局所麻酔薬～アルチカイン～その後(学術部)	8
厚生部委員の独り言(厚生部)	9
～ハハ姉妹の学校ニュース《34時間目》「転んで歯が抜けたらどうしよう？」～(地域歯科保健部)	11

## 各部からの報告

広島市医療安全推進協議会より 「こんな医療トラブルが起っています」(総務部)	11
健康手帳について(地域歯科保健部)	12
今月の知っておきたいこと(広報部)	12
YouTube(広報部)	14
FMちゅーピー(広報部)	14
会長コラム 呉越同舟	15
1月定例理事会報告	16



被災時や緊急時の会員安否確認のための

LINE 登録をお願いします!!

現時点での登録者数 198/439人 2026.1.30 現在



# 行事報告

## 令和8年 広島市歯科医師会新年互礼会

日時：1月10日(土)午後5時

場所：県歯会館 2階「ハーモニーホール」

新年の事始め、本会新年互礼会が開催され、新入会員を含め85名が出席した。

オープニングには上石子供神楽会の演舞が披露され、森本慎樹専務理事の開会の辞に続き国歌「君が代」ならびに「広島市歯科医師会会歌」斉唱が行われた。

瓜生賢会長の年頭の挨拶の後、山崎健次県歯会長、岸田文雄元総理、平口洋法務大臣、松井一寛広島市長、中本隆志県議会議長、湯崎英彦前広島県知事からご祝辞を頂戴した。

続いて鏡開きと併せて来賓でお招きした方々の紹介が行われ、鏡開きでは(株)小泉本店の「御幸広島特撰」が振る舞われた。

引き続き午年年男の石川潔氏の乾杯の発声にて祝宴が

始まった。

今年は新入会員の中から小野裕貴氏、山根悠氏、中本康弘氏、森宗こころ氏、柄優至氏、植田淳二氏、神人友樹氏が参加し自己紹介を行なった。談笑が続く中、午後7時に能美和基副会長の閉会の辞で終了した。新入会員をはじめ、参加された先生方は最後まで楽しい時間を過ごされているように見受けられた。

来年度も会員の本会への帰属意識が高まるような、また、対外的な側面と、会員親睦の部分とを調和させた皆様にとって有意義な新年互礼会を企画するので、本年度参加できなかった先生方は来年度是非ともご参加いただきたい。(執筆者：横村康彦)



(左)上石子供神楽会の演舞 (右)鏡開きの様子

## 令和7年度 第2回 学術講演会

日時：1月14日(水)午後7時30分

場所：県歯会館 2階「ハーモニーホール」

2018年に口腔機能発達不全症が保険適用となったものの、いまだ十分に浸透しているとは言えないのが現状である。そこで本会では、本症をより身近に感じていただくことを目的に、今回の学術講演会において本会会員の南区開業の鈴木淳司氏をお招きし、「子どもの口腔機能管理が求められる時代の小児歯科」と題してご講演いただいた。

保護者を対象としたアンケートでは、自身の子どもに口呼吸、嚥下障害、構音障害などがあると認識している割合は2割以下であった。一方、保育士など第三者として子どもを客観的に観察している立場のアンケートでは、3割以上の子どもにこれらの症状がみられるとされており、保護者であっても気づきにくい実態が明らかとなった。

講演では、口腔機能発達不全症に直結する要因として、口呼吸、低位舌、異常嚥下への対応の重要性が示され、具体的な症例や対処方法について、豊富な臨床経験に基づき分かりやすく解説していただいた。

また、小児に対する呼吸や嚥下の指導が保険適用となったことは、歯科医師および歯科衛生士の役割がさらに広がったことを意味する。体感としては、口腔機能発達不全を有する子どもは半数以上にのぼり、顔貌の変化としてサインが現れ、歯列や咬合の乱れへと直結するという。顕在化する前の0～3歳という早期から口腔機能を育成することが望ましいとの見解が示された。

本講演は、その分かりやすさから参加した会員および

会員スタッフより高い評価を得て、盛会に終わった。

(執筆者：花岡宏一)



講演をする鈴木淳司氏

## 令和7年度 広島市食育推進会議

日時：1月21日(水)午後7時

場所：広島市役所本庁舎 14階「第7会議室」

広島市では食育基本法第33条第1項の規定に基づき広島市食育推進会議条例を制定し、本市の食育推進計画の作成及びその実施の推進等のために食育推進会議(会長：松井一寛広島市長)を設置している。

冒頭を上田久仁子健康福祉局保健部長より開会の挨拶があり、続いて渡部佳美広島市食育推進会議副会長(広島女学院大学教授)が議長を務めることで以下の議事について協議を行った。

①令和7年度の取り組み状況及び今後の食育推進について

②令和8年度 食育に関する調査について

令和7年度は、令和6年度中間評価を踏まえた①朝食を食べる②みんなで食べる③ひろしま産を食べるの3項目の重点取り組みがあり、それについて各参加団体の取り組み状況と来年度計画の報告があった。第4次広島市食育推進計画の計画期間は令和3年度～令和8年度で、令和8年度は最終年度に当たることから、広島市食育推進会議において、第4次計画の成果と課題を整理・分析し、最終評価を行った上で、第5次広島市食育推進計画を作成する。

広島市では第1次計画以来、基本理念「食を通じて健やかな体と豊かな心をはぐくむ」の実現に向けた取り組みとして3つの「わ食(和食・輪食・環食)」を推進してき

た。第4次計画ではさらに以下の4つの基本方針を掲げている。

基本方針1：生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進

基本方針2：持続可能な食を支える食育の推進

基本方針3：新たな日常やデジタル化に対応した食育の推進

基本方針4：全市一体となった広島らしい食育推進運動の展開

本会として現状の取り組みに加えて今後、デジタル化に対応した新たな広報活動などを検討し、機会があるごとに広島市民への周知を図っていききたい。

本会議には濱岡代枝広島市歯科衛生連絡協議会幹事(本会理事)が出席した。(執筆者：濱岡代枝)



広島市食育推進マスコットキャラクター

日時：1月22日(木)午後3時

場所：オンライン開催

標記会がオンラインにて開催された。

当協議会には、眞崎直子西南女学院大学保健福祉学部看護学科教授、西河内靖泰広島難病団体連絡協議会会長、古村明子全国膠原病友の会広島県支部代表、内藤裕之難病対策センター事務局長、小島牧人広島市医師会常任理事、三保浩一郎広島市歯科医療福祉対策協議会会員、栗原富江広島県看護協会訪問看護ステーション「ひびき」所長、道法和恵広島市域居宅介護支援事業者協議会副会長、松永眞樹広島市域訪問介護事業者連絡会幹事、水野和郎広島東公共職業安定所統括職業指導官、石田浩巳広島市社会福祉協議会地域福祉推進課長の11名が委員として名を連ねている。

会議では自己紹介ののち、内藤委員を座長に選任し、広島市より「広島市の難病対策について」、「常時人工

呼吸器使用患者非常用電源設備購入費補助制度について」、特に非常用電源設備購入補助制度は昨年度の当会議での議論が反映され、利用者が劇的に増えたことが報告された。続いて難病対策センターから、在宅人工呼吸器装着者情報共有システムの有用性について、患者団体である広島難病団体連絡協議会からは活動報告、広島東公共職業安定所から、難病患者、障害者の就労について説明があった。最後に保健師から具体的事例を示しながら広島市の難病保健活動の報告があり、相談実績が伸びていることが示された。

本年度の会議では報告事項が多く、協議時間が少なかったが、広島市の難病対策は前進していると感じた。当会議には広島市歯科医療福祉対策協議会より三保氏が出席した。(執筆者：三保浩一郎)



## 支部だより

### 中区支部

#### 令和7年度 中区認知症をテーマとした多職種連携会議

日時：1月23日(金)午後7時

場所：大手町平和ビル 5階「大会議室」

会議は、杉本一郎中区医師会副会長(地域医療・介護担当)の司会進行の下、まず初めに、小西太ほ一むけあくリニック理事長(中区認知症初期集中支援チームのリーダー一医)より、認知症初期集中支援事業報告が行われた。それから講演へと移行し、講師に立山勲矢居宅介護支援事業所 BanSow 主任介護支援専門員を迎え、テーマは「平時から災害に向き合う～認知症の方の個別避難計画作成を通して～」であった。内容は、江波圏域における、ケアマネの立山氏が担当する高齢夫婦の事例であり、夫が要介護5、妻が要支援1の状態で、災害時にどのように対処していくかというものであった。実状における課題などが示された。その中でも、実際に災害に遭遇した際に、ケアマネを含む医療関係者がすぐに対応できない場合、誰が対応していくのかが示された。

講演終了後、グループワークへと移行し、テーマは「平時から取り組みたい多職種連携は何ですか？～災害時、認知症の方を支えるために～」というもので、各職種で何ができるか、そして課題は何か話し合われた。それから、グループワーク発表へと移行し、各グループの多職種からの様々な意見が出された。

最後に、高橋浩一折口医院院長より総括があり、会議を終了した。

なおこの会議には、中区支部より波田佳範支部長、小島将督氏、橋本佳子氏、森田薫氏が出席した。

(執筆者：波田佳範)



会議の参加者

## 令和7年度 中3班新年会

日時：1月24日(土)午後7時

場所：中区上幟町「オラージュ」

林研一氏司会進行の下、まず始めに、出席者の中で最古参の関野憲三氏の挨拶、波田佳範支部長より来賓挨拶へと続き、初参加の市川麻梨子氏、永井亮氏の挨拶、自己紹介へと移行していった。

乾杯の発声は小松大造氏が行い、宴が始まり、お店の創作フレンチに参加者一同舌鼓を打った。

乾杯のグラスには、毎年恒例のワインの価格順を当てる余興があった。ワインは、最初はスパークリングワイン、白ワイン、赤ワインが2品と続いていき、どれも、甲乙つけがたいものであり、普段からワインを嗜んでいない者には、なかなかの苦難であった。今回は、最下位にも賞品が出されることになっており、最初からそれ狙いの者も現れたため、非常に盛り上がった。中には、波田支部長のようにビールを頼んでそれをチェイサーにするという強者まで現れる始末であった。

結果はというと、最下位は小松氏で、御食事券をゲット。今回は1位が6名出たため、じゃんけん大会で白黒つける

こととなった。早速、1位通過の波田支部長は、「最初はグー」のルールを無視し、「チョキ」をだして脱落。最後は、川合晶子氏、市川氏の決戦となり、1位川合氏、2位市川氏となった。1位の川合氏には、高級ワイン。2位の市川氏には御食事券が送られた。

和気あいあいとした新年会もお開きとなり、最後は出席者全員で写真撮影を行い散会となった。

(執筆者：波田佳範)



参加した中区支部会員

## 東区支部

### 令和7年度 第4回 二葉圏域 医療と介護・地域の多職種連携会議

日時：1月16日(金)午後7時

場所：東区総合福祉センター 3階「大会議室」

今回の会議は「地域におけるグリーフケアを考える～医療と宗教～」という極めて重要なテーマのもと、多職種による研鑽が行われた。

会議では、沖政盛治県立二葉の里病院緩和ケア内科主

任部長がコーディネーターを務め、臨床宗教家の徳永道隆氏と、がん看護専門看護師・グリーフケアプレゼンターの長屋由紀子氏による対談が中心となった。

グリーフ(悲嘆)とは、単に近親者との死別や離別に留ま

らず、様々な愛情対象や立場などを喪失した際に生じるものである。

地域で暮らす人々は、日々の中でそれぞれが何らかの「悲嘆」を抱えながら生活している。専門職である宗教家や医療従事者と接する時間は限られており、生活時間の大部分は「市民」として地域の中で過ごしているのが実情だ。

今回の対談を通じて、住み慣れた地域で暮らす一市民として、また歯科医療に携わる専門職として、どのように「グリーフ」を捉え、地域の中で支えていくべきかという視点を得たことは非常に意義深い。

歯科医療の現場においても、患者が抱える背景や喪失感に寄り添う姿勢の重要性を再認識する機会となった。

なおこの会議には、東区支部より丸川雅弘氏が出席した。(執筆者：丸川雅弘)



会議の様子

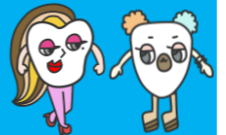


## LINE 公式アカウント 友達募集中！



「@698zzzkc」で検索

このアカウントは非公開のものです。  
広島市歯科医師会会員にのみ配信します。会員のみ登録をお願いします。  
登録後のウェルカムメッセージに会員氏名を必ず返信してください。



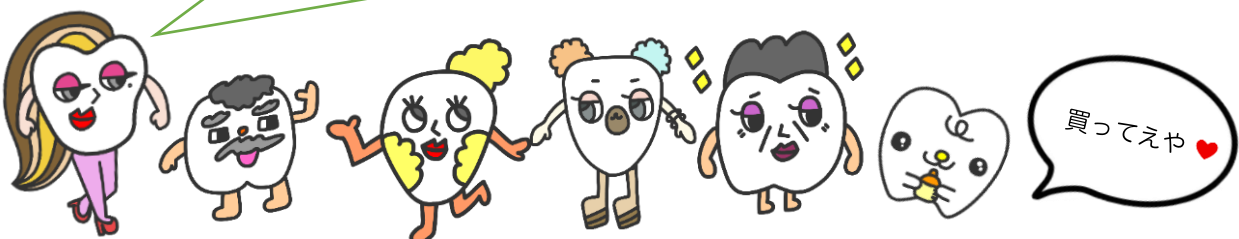
### 今までの配信内容

- 7月15日配信 第27回参議院議員通常選挙に係るお願い
- 9月17日配信 広島県健康福祉局より个人防护具の無償配布についての通知
- 11月26日配信 関係者のための病弱児セミナー「口唇口蓋裂・口腔外傷」の案内のお知らせ
- 1月22日配信 オンライン資格確認端末のバージョンアップについてお知らせ

新規登録時に管理者側には登録した方の情報は届きません。必ず「自分の名前」「自分の診療所名」を下段のテキストボックスに入れて送信してください。



公式スタンプよろしくお申し込みます！



スタンプの利用は市民の皆様への歯科分野啓蒙の一環としてお考えいただけたら幸いです💖



### 総務部

## 休日診療保険請求における留意事項について



大井手和久理事

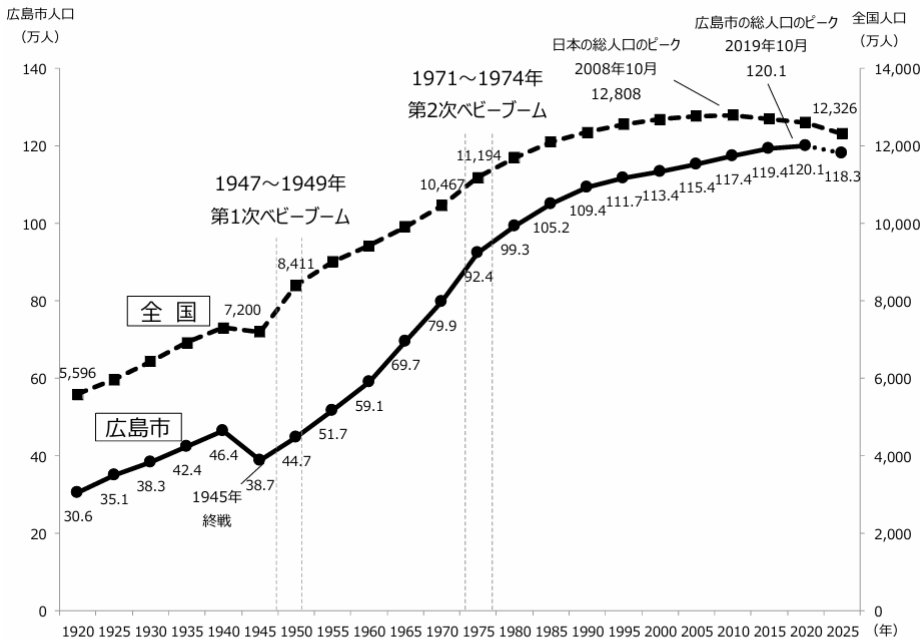
現在、休日診療保険請求のレセプトチェックは総務部が主体となって行っております。その際、間違いや気になった点を以下に記載しております。休日診療に出務する際の参考にさせていただけたら幸いです。

- ・連日の同部位脱離再装着の症例で、う蝕処置が続けて2回算定されているものがありました。前回処置を確認して実態に応じて、妥当適切な算定をお願い致します。
- ・外傷性の歯に対してG病名算定がされており、実態に応じた病名をお願い致します。
- ・カリエス除去しているにも関わらず、う蝕処置の算定がないものがありました。実態に即した算定をお願い致します。

## 「広島市の人口の変化と年齢構成について」

今月から数回にわたり、広島市を中心とした人口や歯科医師を取り巻く状況について、統計データを基に整理していく予定です。すぐに何かに結論づけることが目的ではなく、先生方に、まずは現状について共通の認識を持っていただくことが大切であると考えています。

### ■ 広島市の人口の推移



資料：総務省「国勢調査」、総務省「人口推計」、広島市「推計人口」

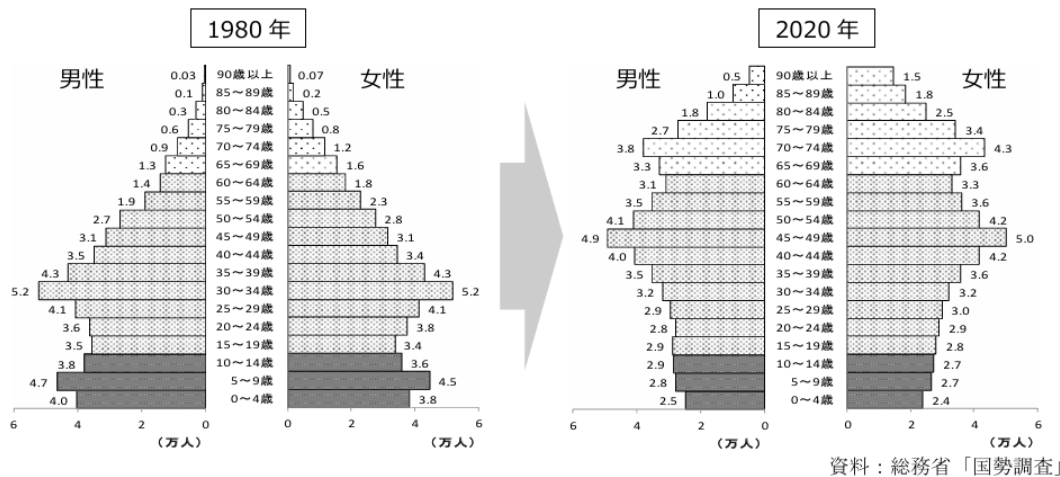
国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）」

※ 広島市の人口は、現在の市域によるものです。

※ 2025年の数値は国立社会保障・人口問題研究所による推計値です。

広島市の総人口は、戦後一貫して増加してきましたが、全国の総人口が2008年にピークを迎え、減少に転じている中、本市においても2019年以降、急激ではありませんが総人口は緩やかな減少に転じています。

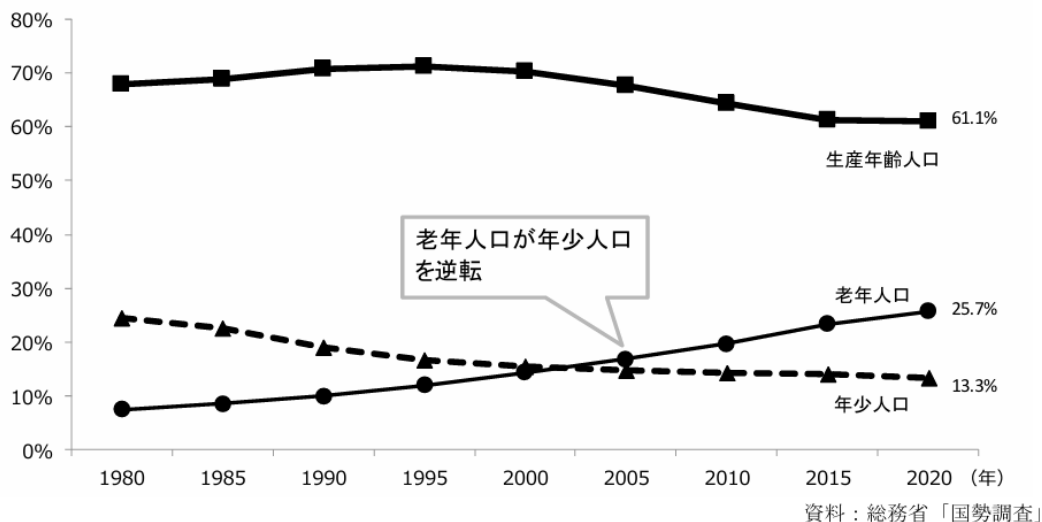
## ■ 人口ピラミッドから見える現在の姿



人口ピラミッド(上図)は、若年層から高齢層までを年齢階級ごとに示したものです。1980年には、人口があまり増減せず安定すると言われる「つりがね型」でしたが、2020年には、少子化・高齢化が進んだ地域に見られる「つぼ型」に変化しています。

## ■ 年齢3区分別人口割合の推移

次に広島市の人口を年少人口(15歳未満)、生産年齢人口(15~65歳未満)、老年人口(65歳以上)、と大きく3つの区分に分けてみます。



グラフからは高齢者の比率が高まり、働き手世代と小児の比率が低下していることが確認できます。これは一時的な変動ではなく、方向性のはっきりした長期的な傾向として捉えることができます。

## ■ まとめ

今回確認した、総人口の推移、人口ピラミッドの形状、年齢3区分別人口割合の推移は、広島市という地域社会の姿を把握するための基礎となるものです。これらの変化は、私たち歯科医師を取り巻く環境と無関係ではありません。

次回は、さらに人口の将来展望についても掘り下げ、それが歯科界を含む医療産業の就業者数に及ぼす影響などにも視点を移していく予定です。

(参考：総務省「国勢調査」、広島市「推計人口」、世界に誇れる『まち』広島人口ビジョン)



平田誠副委員長

## 新しい歯科用局所麻酔薬～アルチカイン～その後

令和7年4月号の「新しい歯科用局所麻酔薬～アルチカイン～」という記事を書かせていただき、その後流通が始まり、実際に使用してみた感想なども交えて改めてご報告しようと思います。

昨年9月頃からのオーラ注の出荷停止に伴い、局所麻酔薬の在庫について不安を覚えた方も多数いらっしゃると思います。当院でも比較的余裕を持って在庫を抱えていたにもかかわらず、11月、12月と出荷延期の知らせを聞くと次第に焦りを感じていました。アルチカイン(以下、セプトカイン)の事前情報としてリドカインと比べて麻酔効力は同等かそれ以上ということを知っていたので、抜歯などの外科処置や大臼歯部の抜髄など、通常の浸潤麻酔よりしっかりと麻酔を効かせる必要がある処置に対してはセプトカインを使用して、在庫の配分をするようにしました。

以下、リドカインとの比較表です。

	アルチカイン	リドカイン
組織浸透性	非常に高い	高い
麻酔効力	強い(同程度)	
血管拡張作用	あり(同程度)	
タンパク結合率(%) (作用時間に影響)	95	65
代謝	主に血中	肝臓
血中半減期(時間)	0.5	1.6
中枢神経毒性(中毒のリスク)	低い	比較的低い
末梢神経障害	4%製剤の伝達麻酔による神経障害の報告がある	伝達麻酔による神経障害の報告はまれである
アナフィラキシー	まれ(同程度)	

	セプトカイン®	オーラ®注
1カートリッジ中	1.7mL (68mg)	1.8mL (36mg)
局所麻酔薬	4% アルチカイン塩酸塩	2% リドカイン塩酸塩
血管収縮薬 (アドレナリン酒石酸水素塩)	アドレナリン量として10万分の1	アドレナリン量として7万3千分の1
添加剤	ピロ亜硫酸ナトリウム、塩化ナトリウム、pH調節剤	
禁忌	本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症の既往歴のある患者さん	
効能又は効果	歯科領域及び口腔外科領域における浸潤麻酔又は伝達麻酔	歯科領域における浸潤麻酔又は伝達麻酔
用法及び用量	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 歯科領域における浸潤麻酔又は伝達麻酔の場合、通常、成人には0.5～2.5mL</li> <li>● 口腔外科領域における局所麻酔の場合、通常、成人には1.0～5.1mL</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 浸潤麻酔又は伝達麻酔には、通常成人0.3～1.8mL</li> <li>● 口腔外科領域の麻酔には3～5mL</li> </ul>

表B セプトカイン®とオーラ®注の違い(両薬剤の添付文書から引用)。

実際に使用してみて、

①確かによく効きます。

まだ多くの症例で使用したわけではありませんが、例えば大臼歯部の抜髄や埋伏抜歯では歯髄付近の切削時に患者の訴えからよく麻酔を追加していたのですが、その頻度は下がったように感じました。特に下顎の埋伏智歯抜歯では伝達麻酔を併用すれば、術中に麻酔を追加することはほとんど無くなりました。ただしアルチカイン製剤による伝達麻酔で神経障害を起こすリスクがあるという報告もあり、セプトカインでの伝達麻酔はできるだけ避け、浸潤麻酔のみで十分とメーカーは説明しているので、使用方法については注意が必要です。

②肝疾患のある患者で比較的安全に使用できます。

リドカインは主に肝臓で代謝されるため、肝機能が低下していると代謝が遅れ蓄積するリスクがありましたが、セプトカインは血中で速やかに代謝されるため、比較的安全に使用できるそうです。また肝機能が低下すると出血傾向となるのでその点についても血管収縮薬が入っているセプトカインは有効のようです。

まとめ

今回はセプトカインの有用性と実際の使用感についてご報告しましたが、決してセプトカインが従来の局所麻酔薬に置き換わるということではなく、それぞれの局所麻酔薬の特性を理解し症例に応じた適切な使用により局所麻酔薬の選択肢が増えたと考えた方が良いと感じました。

引用) 「セプトカイン®配合注カートリッジ」の有用性と適応症例

([https://www.gc.dental/japan/sites/japan.gc.dental/files/documents/2025-10/no194\\_2.pdf](https://www.gc.dental/japan/sites/japan.gc.dental/files/documents/2025-10/no194_2.pdf))



楠橋由規委員

---

## 厚生部

---

### 厚生部委員の独り言 Vol.3 八谷文貴委員

#### ～現代の歯科医院に求められる“「医療従事者としての清潔感・信頼感」を目指した ナチュラルメイク”から歯科医院の院内環境改善を考える～

厚生部では広島市歯科医師会会員紹介企画やクリスマス会の企画など、1年間を通して様々な活動を企画しております。

今回はそれら企画の準備期間のため、少し普段とは違う記事を書かせていただきます。

日本の化粧の歴史は、縄文時代の呪術的な意味合いから始まり、平安貴族の「引眉・お歯黒」、戦国武士の威厳を示す化粧を経て、江戸時代に庶民へと広がり「白粉」と「紅」が主流となりました。明治以降は西洋化が進み、大正・昭和には洋風化粧品が登場、現代では多様なスタイルや機能が重視されるとともに、一人ひとりの個性を表現する方法の一つとして考えられています。すなわち現代の化粧は、単なる「身だしなみ」や「欠点カバー」の枠を超え、個性や自己表現のツール(自己表現の自由)としての側面が強まっています。これまでの「隠す」ためのメイクから、自分の内面や創造性を表に出す「芸術的表現」へと変貌を遂げ、「モテ」より「自分らしさ」を重視するトレンドが欧米を中心に主流となっています。

また昨今のジェンダーレス化や男性の美意識の変化に伴い、近年では男性用化粧品(メンズコスメ)市場が急拡大しており、特にコロナ禍以降それらが「身だしなみ」として若年層を中心に日常化・習慣化が進んでいます。韓流アイドルやSNSの影響、コロナ禍以降の対面機会の増加などがそれらの背景にあり、肌荒れやひげの剃り跡をカバーする目的でベースメイクから始める若者が増え、さらには「綺麗になりたい」という欲求を満たす手段として、男性の化粧が若年層を中心に抵抗なく取り入れられる傾向が強まっています。このような男性の化粧は歯科医療界でも例外ではなく、現に私が非常勤講師を務める歯科大学においても化粧をしている男子学生を見かけるようになってきました。

一方で歯科医院(歯科衛生士・助手・受付などのスタッフ)において求められる化粧は、一貫して「医療従事者としての清潔感・信頼感」を目指したナチュラルメイクです。医療現場であるため、患者さんに安心感と信頼感を与える身だしなみが、時代を問わず求められています。スタッフの身だしなみにおいては多くの歯科医院で院内の共通認識として共有する場合がありますが、これは具体性に欠けるため、時としてスタッフ指導の際の線引きが難しくなることがあります。また一部の歯科医院では就業規則などに明記する場合がありますが、医院が認める範囲の化粧を文章で詳細に表現することは極めて困難なため、清潔感などの表現で留める場合がほとんどです。

さらに歯科医院が抱えるもう一つの問題は、スタッフ指導の際のハラスメントです。化粧を含む身だしなみや容姿について指摘した場合、ハラスメントとしてスタッフに受け取られ、スタッフとの紛争に陥るリスクも考慮しなければなりません。歯科医院の風紀や患者さんからの印象を考える一方で、近年ではスタッフ指導の表現方法や、言葉一つ一つに注意を払う必要まで求められるため、スタッフの化粧を含む身だしなみ問題は院長の頭痛の種となります。

これら歯科医院における化粧をとりまく問題について厚生部では、『歯科医院が目指すべき化粧』という一つの基準を提案することで、院長がスタッフに対して指導しやすく、スタッフも院内においてどのような化粧が求められるのか

ということを具体的に理解しやすくなるのではないかと考え、2025年3月に(株)資生堂(以下、資生堂)に対し「歯科医院におけるスタッフのビューティー講座」を依頼し、実施いたしました。

資生堂の「ビューティー講座」は、さまざまな対象者や目的に応じてQOL(クオリティー・オブ・ライフ=生活の質)の維持・向上をサポートすることを目指した「資生堂ライフクオリティー事業」の一環として行っている活動です。当活動は1949年に高校卒業予定者を対象に、社会人の身だしなみとしての化粧法を知っていただくことをめざし、「整容講座」としてスタートしました。以来60年以上にわたり、すべてのお客さまに美しくなりたいという想いのもと、スキンケアやメイクアップを通して、「化粧のちから」の体感や、社会人としての身だしなみを学んでいただく等、参加者や目的に応じながら展開しています。(資生堂 HP より引用)

今回実施していただいたセミナーにおいても、「医療従事者としての清潔感・信頼感」を目指したナチュラルメイクをテーマに、参加者一人一人に対して実演していただき、参加いただいた各医院のスタッフに理解を深めていただきました。それと合わせてパーソナルカラー診断を個々に行い、それぞれの個性を尊重した上で、スタッフが自分に自信を持って生き生きと働けるようなメイクレッスンを実演していただきました。セミナー後のアンケートより、今回のセミナー内容に対する参加者の満足度は極めて高く、スタッフに対しても大変有意義なセミナーであったことが伺える結果でした。

しかしながら歯科医院スタッフにおける化粧の問題は、セミナーを実施してスタッフに理解を深めてもらうだけで解決する問題ではありません。もっとも重要なことは、歯科医院の院長やスタッフの身だしなみを指導する者の意識を、その時代にあったものに変化させることです。時代の変化に柔軟に対応し、勤務するスタッフ一人一人の個性を理解することは大変困難なことです。しかし、歯科医療を通じて、歯科保健・医療の向上を目指し、歯の治療だけでなく、口腔機能の管理を通じて患者さんの健康と「笑顔」をサポートする場である歯科医院であるからこそ、そこで働くスタッフが個々の魅力を十分に発揮し、患者さん一人一人の笑顔を目指すことができるのではないのでしょうか。

変化し続ける社会の中で、歯科医院は決して変化してはならない医療機関としての部分と、年齢や生活環境の異なる多くのスタッフが働く場としてスタッフが働きやすい環境に、常に変化し続けなければならない部分との絶妙なバランスを保ち続ける難しい舵取りが、これからも院長に求められていきます。

歯科医院の院長が抱える問題は多岐に渡り、時としてその解決には専門知識を持った有識者の意見が必要になり、最終的には是か否かの判断を求められる場合があります。しかし今回の歯科医院におけるスタッフの身だしなみや化粧の問題のように、是か否かの判断だけではなく、スタッフに理解してもらうことで解決を図ることができる場合や、スタッフの想いを理解し歩み寄ることでより良い歯科医院の職場環境を創造できる場合もあります。長い目で見れば、このような歩み寄りの姿勢は、スタッフの定着や求人などにも有利に働くような院内環境を構築することができるかもしれません。

日常臨床や、知識や技術の研鑽に多くの時間を割いている先生方に対し、今回のような厚生部からの提案が、先生方の院内環境をより良いものにしていく一助となるよう、今後も厚生部では先生方の福利厚生の上となるような企画運営を行なってまいります。先生方におかれましては、日々ご多忙とは存じますが、今後も多くの企画に、積極的にご参加いただけるよう、よろしくお願い申し上げます。



(資生堂 HP より引用)



八谷文貴委員

### ～厚生部からのお知らせ～

先生方の趣味に関する記事を募集しております。先生ご自身のこだわりの趣味について、広島市歯科医師会だより1ページ分、ご披露いただけますと幸いです。奮ってご応募ください！

### ハハ姉妹の学校ニュース

デジタル版《34 時間目》

広島市歯科医師会キャラクター「ハハ姉妹」

## 転んで歯が抜けたらどうしよう？

学校生活では気を付けていても思わぬ事故が起こることがあります。体育の授業やクラブ活動で走っている時や、教室内でも急に友達や物にぶつかったり、転んだりした経験はありませんか？顔をぶつけた場合、打ち所が悪いと、歯が抜けたり折れたりすることがあります。そんな時に、どうしたらいいかお話しします。

- ① 歯を探す。  
(友達が困っていたら一緒に探してあげましょう)
- ② みつけた歯が汚れていたら、こすらないように、水洗いをする。(30秒以内)
- ③ 歯の保存液に入れる。保存液がない場合は飲み込まないようにほっぺの内側に入れるか、冷たい牛乳の中に入れる。
- ④ すぐにかかりつけの歯科医院へ行く。

広島市歯科医師会は、学校保健への活用を目的に市立の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校に歯の保存液を寄贈しております。

**歯医者さんからのメッセージ**  
抜けたり折れたりした歯でも、適切な処置で、残すことができる可能性があります。8020を達成するために、あきらめないで歯を大事にしましょう。

尾山奈々子先生  
8020  
80歳になっても20本以上自分の歯を保とう

活用法の一例。顔写真とお名前はご自由に改変してください。

※今回は地域歯科保健部 尾山奈々子氏 他が作成いたしました。

ハハ姉妹学校ニュースは、患者さんへの説明の為に作成しております。

PDFは下記URLまたはQRコードよりダウンロードしてください。

<http://www.hiroshima-da.com/hahanews>



## 各部からの報告

### 総務部

広島市医療安全推進協議会より 「こんな医療トラブルが起こっています」

広島市医療安全支援センターに寄せられる苦情・相談の現状について具体的相談事例を報告します。なお、個人情報保護の観点から、相談者の個人特定が行われないように、相談内容に関しては、若干の修正を加えております。

事例1：義歯について

部分義歯を作製したが、装着感が悪く、食物残渣が残り、入れ歯安定剤も使用したが合わなくて困っている。医師には何回も訴えたが、応えてくれない。転院できそうな歯科も見つからない。

(センターの対応)

担当医だけでなく、同じ医院の他の歯科医師に相談してはどうかと提案した。

(コメント)

義歯の不满には誠実に耳を傾け、調整だけでなく説明も丁寧に行い理解を得ることが大切です。患者の訴えに応えない対応は不信感につながります。共感を示し、必要に応じて担当変更やセカンドオピニオンも検討しましょう。

## 事例2：患者からのカルテ開示請求の対応について

通院していた歯科医院にカルテの開示請求をメールにておこなったが、カルテ開示はなく、適切に対応してもらえなかった。

(センターの対応)

まずは、再度歯科医院の方に直接相談するように促した。

(コメント)

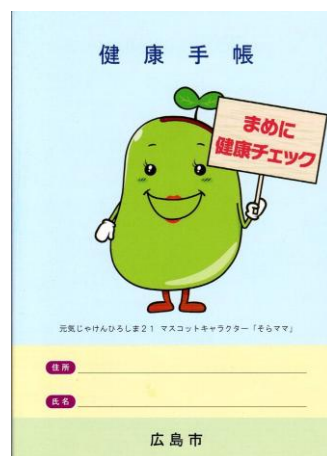
患者よりカルテ開示請求があった場合は適切に対応しましょう。対応方法についてわからない場合は歯科医師会等に相談しましょう。

## 地域歯科保健部

### 健康手帳について

行政広島市では「健康手帳」の交付を行っています。これは40歳以上の方で健康診査、がん検診、歯科健診、健康相談、訪問指導等を受けられた方が記録を残しておくための手帳です。また広島市健康づくり計画“元気じゃけんひろしま21(第3次)”の内容や、健康の維持・増進のためのポイントが記載されており、ライフステージに応じた行動目標をたてることができます。費用は無料で、健康診査の実施機関もしくは各区の保健センターで交付されています。

なお、診療所へ来られた患者様が手帳の新規または追加の交付を希望された場合には、本会事務局へ送付依頼をしていただければ、手帳をお送りすることができます。



## 広報部

記事の詳細確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。各記事のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできます。(リンク切れはご容赦願います。)

### 労働基準法の大改正に向けて | 日歯定例記者会見

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/4056>

12月18日、歯科医師会館にて、公益社団法人日本歯科医師会の定例記者会見が開催された。その中で、労働基準法の大改正に向けて、2026年の通常国会提出が見込まれる労働基準法改正に関する回答がなされた。主に、歯科医院が関わる改正予定項目として、以下の見込みであることを説明した。

- ・14日以上連続勤務の禁止
- ・勤務間インターバル(11時間以上の休息)の確保義務化
- ・従業員10人未満の事業場に適用されていた「週44時間特例措置」が廃止され、週40時間を超える労働が残業扱いとなる

人材確保の観点では厳しい改正となる一方で、他業種と遜色ない労働環境を整備することが、深刻な歯科衛生士不足の中での人材確保に繋がるとの考えが示された。



日本歯科医師会としては、労働基準法の大改正に向けて、引き続き政府の動きを追っていきたいと述べた。

考察

特に、「週44時間特例措置」が廃止された場合、影響を受ける歯科医院が多いのではないのでしょうか。その場合、時間外労働で割増賃金を支払うか、診療時間の短縮、あるいはシフトの見直しや人員配置の再検討が求められます。上記の内容は、2026年度の労働基準法改正での変更が検討されていましたが、2026年の通常国会への法案提出は見送られました。ただ、改正内容が白紙になったわけではなく、引き続き動向を注視する必要があります。今後、持続可能な経営モデルへの再構築を検討すべき時期に来ているのではないのでしょうか。



柄博紀副委員長

## 厚労大臣「金パラ価格は適切に改定されている」と認識

<https://hodanren.doc-net.or.jp/info/news/2026-01-20/>

金の世界的な需要を受け、国内で流通する金の価格は史上最高値で取引されており、「歯科鑄造用 12%金銀パラジウム合金」は昨年 10 月から再び高騰している。歯科用金パラの小売価格は、現在 30g あたり 16 万円から 18 万円で推移していると言われる。

一方、2025 年 12 月に改定された現行の償還価格は 30g あたり 11 万 4,060 円(3,802 円/g)、3 月改定の価格は 30g あたり 14 万 3,370 円(4,779 円/g)であり、逆ざやの解消になっていない。とあるメーカーの金パラ小売価格は 30g で税込み 168,300 円(1 月 20 日現在)であり、1g あたり 5,610 円と、現在の償還価格と比べて 1g あたり 1,808 円もの逆ザヤである。大臼歯の金属冠を作製する場合約 3.5g の金パラを使うので、金属代だけで 19,635 円かかるが、保険で償還される金属代は 13,307 円でしかなく、歯科医院が 6,328 円もの大幅な持ち出しとなる。保団連が「厚労省として実態に即した材料価格の償還ができていない」という認識か。緊急的な対



応を検討しているか。」と質問したところ、大臣は、「四半期に一度告示価格を改定している。随時改定をこれからも着実にやっていきたい」と述べ、現在の対応は適切だとの認識を示した。また合わせて大臣は、「金属を用いない歯科治療技術への移行も重要な課題で、次期診療報酬改定において適切に対応を行いたい」とのべ、次期改定での CAD/CAM 等の非金属歯冠修復の適用拡大等による脱金属の方向性を示した。

### 考察

金パラ価格が驚くほど高く、補綴の選択に悩む先生も多いのではないのでしょうか。CAD/CAM 冠や PEEK 冠もちろんよい材料ではありますが、咬合力の強い患者では冠破折や脱離を起こしやすく、ケースによってはやはり金属冠を選択せざるを得ないと思います。脱メタルも大事ですが、適切な保険治療を行っていくうえで、金属材料価格に見合った保険点数引き上げを検討してもらいたいと切実に感じています。



永井亮委員

## 骨細胞のリポカリン-2 が破骨細胞形成を促進 —矯正歯科治療時の低酸素環境による骨代謝を制御の解明に一步—

<https://www.dent.tohoku.ac.jp/news/view.html#!1297>

歯を動かす矯正歯科治療では、歯の周囲の血管が圧迫され、周囲の骨に酸素が不足する状態(低酸素環境)が生じるが、骨代謝に与える影響は未解明であった。

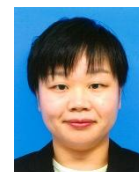
この度、東北大学大学院歯学研究科顎口腔矯正学分野の成田昂平学術振興会特別研究員(DC2)、大堀文俊助教、北浦英樹准教授らの研究グループは、低酸素環境下の骨細胞においてリポカリン-2(Lipocalin-2:LCN2)が高い発現を示すことを確認した。さらに、LCN2 が骨細胞において破骨細胞誘導因子である RANKL の発現の増加をさせ、破骨細胞形成を促進することを見出した。



この研究成果は、2026年1月6日(日本時間)に Scientific Reports に掲載された。

### 考察

今後、この研究の成果が、LCN2 を介した矯正学的歯の移動のコントロールや病的な骨吸収の制御に役立てられることを期待したいです。



森宗こころ委員

## 高齢者のむし歯放置、死亡リスク 1.7 倍に…専門家「命に関わる誤嚥性肺炎の危険性高まる」

<https://www.yomiuri.co.jp/medical/20260121-GYT1T00317/>

高齢者がむし歯などになった歯を治療せずに放置すると、死亡リスクが高まるという研究成果を大阪公立大と大阪大のチームがまとめた。大阪府民約 19 万人を対象とした調査で、健康な



歯と治療した歯の合計本数が少ないほど、死亡リスクが高かった。

永久歯は親知らず 4 本を除いて 28 本ある。チームは、2018 年 4 月～20 年 3 月に歯科検診を受けた 75 歳以上の府民に協力を求め、健康な歯、治療した歯、未治療

の歯の本数を数えた。健康な歯などの本数によって六つのグループに分け、22年3月まで追跡した。年齢や基礎疾患などを調整して解析した結果、健康な歯と治療した歯の合計が0本のグループは、21本以上のグループより男性で1.74倍、女性で1.69倍、死亡リスクが高かった。

考察

高齢者になるとどうしても口腔内の状態が悪化しやすく、なかなか健康な歯を残すことは難しくなります。だからこそ定期的に健診やメンテナンスに通ってもらって、う蝕や歯周病の予防に努めることが健康寿命を伸ばすことに大きく関わると、我々歯科医師が患者さんに伝えていく必要があると考えます。



小林裕子副委員長

## 【公式】広島市歯科医師会広報チャンネル ぜひご視聴ください。チャンネル登録をお願いします。



12月3日放送分

「それぞれの歯に役割」 延本全彦氏

<https://x.gd/W3hYw>



12月17日放送分

「歯を失った後の治療法」 河島紘太郎氏

<https://x.gd/jRY18>



## FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオ

「お口の健康広場デンタルパーク」今だけこだけキューアップ 第1・3水曜日午前9時30分から

2月4日放送分

進んでいた江戸の義歯技術

小早川尚史氏



18世紀、西洋の人々が粗悪な入れ歯に苦しむ中、江戸時代の日本には現代の入れ歯技術にも通じる吸着式の木製義歯が存在しました。1ドル札で知られる米初代大統領ワシントンの肖像画に隠された彼の苦悩から、日本独自の職人技のすごさまで、広島市歯科医師会の小早川尚史さんが義歯の歴史を巡る話をお伝えします。

2月18日放送分

子どもの歯の異常とは

花岡宏一氏



生まれつき歯が多い、逆に少ない子どもがいます。また、通常とは違う方向に歯が生え、他の歯に影響を与えることがあります。これらは学校歯科健診などでは判別がつかないことが多いので、気になる状況があれば、かかりつけの歯科医院でパノラマエックス線写真を撮影して確認してもらいましょう。子どもの歯や生え方の異常について歯科医師の花岡宏一さんが解説します。

# 笑門來福

呉越同舟

瓜生 賢

このコラムは衆議院が解散された1月23日に書いています。まさかのこの時期の解散に、県歯連盟も対応に追われている日々ですが、このコラムが先生方のお手元に届く頃にはもう結果は出ていることとなります。さて、決着はどうついたのでしょうか？

政治の世界では、かつて敵対していた者同士が手を組むことは珍しくありません。しかし、立憲民主党と公明党の接近は、まさに「呉越同舟」という故事成語がぴたりと当てはまる事例ではないでしょうか。ご承知のように、呉越同舟とは敵同士である呉と越の人が同じ舟に乗り合わせ、思わぬ災難に立場を超えて協力し立ち向かったという故事に由来しています。普段は憎み合っている、舟が転覆しそうになれば互いに協力せざるを得ない、この言葉には、利害の一致が敵対関係すら超えるという、緊迫し、どろどろした政治の現実が凝縮されているように思います。

立憲民主党は長年、自公連立政権を批判してきた野党第一党ですが、一方の公明党は、自民党との連立を通じて政権の一翼を担い、リベラル勢力からは「自民党の補完勢力」との批判を浴びてきました。両党のポリティカルスタンスはかつて対極にあったとあって差し支えないでしょう。

ところが、今回の解散により、にわかに両党の距離が縮まる局面となりました。その背景にあるのは、双方の切迫した事情です。立憲民主党にとっては、選挙で勝利するための票の上積みが必要であり、公明党が持つ組織票は魅力的に映ったことでしょう。公明党にとっても、支持母体の再結末のためにも自民党一辺倒から脱却し、党勢を維持するために新たなパートナーを模索する必要があったのでしょう。

しかし、この接近には危うさも漂います。誰がどう見たって、政策実現のためというよりは、各々の選挙を勝ち抜くための野合であるとの見方をされるのは避けられないこと、選挙後に互いが本当に政策面で協働していけるのかという疑念が払拭できないことは、特に無党派層の投票行動に大きな影響を及ぼすのではないのでしょうか。

呉越同舟の故事には続きがあります。舟が転覆の危機を乗り越え、無事に岸に着いた後は、呉と越の人々は再び敵に戻るのです。政治における一時的な協力関係も、共通の危機が去れば容易に崩れ去ります。立憲民主党と公明党の接近が、本質的な政策の一致に基づくものなのか、それとも単なる選挙目当ての便宜的な連携なのか。きっと日本の有権者が冷静に判断した結果が出ていると思います。

政治において理念と現実のバランスをとることは常に難しいことです。しかし、あまりにも便宜的な野合は、政治不信を深めるだけではないのか。呉越同舟の舟が、どこへ向かおうとしているのか。そして、その舟に国民は乗りたいと思うのか。この問いに対する答えが、今後の日本政治の行方を左右することになります。そしてその政治の行方は、当然医療行政にも反映されます。我々は国民の健康を守るために、専門家として理想的な医療と現実的な財政に妥当適切な折り合いをつけていけるよう、政治に声を届け続けなければならない義務がある、そう考えた解散当日の夜でした。

# 1 月定例理事会報告

## 「部外報告」

1 2 月 2 7 日	社会保険診療報酬支払基金再審査
1 月 8 日	市民公開講座打合せ
〃	広島市医師会 New Year Party 2026
〃	【欠席】(県歯)会員サポート室会議
〃	【欠席】(県歯)理事会
1 月 1 6 日	広島市連合地区地域保健対策協議会 「災害時医療救護活動スキルアップ研 修会」
〃	広島県国保連合会歯科再審査部会
1 月 1 7 ー 2 1 日	広島県国保連合会歯科審査部会
1 月 2 1 ー 2 4 日	社会保険診療報酬支払基金審査
1 月 2 2 日	【Web】令和 7 年度広島市難病対策地域 協議会
〃	国保組合理事会
1 月 2 4 日	中国・四国地区会長・日歯代議員合同会議

## (連盟関係)

1 月 1 0 日	令和 8 年「岸田文雄後援会新年互礼会」
1 月 1 7 日	令和 7 年度広島県歯科口腔保健推進議 員連盟総会
1 月 2 7 日	第 51 回衆議院議員総選挙公示
〃	岸田文雄出陣式
〃	岸田文雄事務所に推薦状と檄文持参

## 「総務関係」

1 月 5 日	初詣(広島東照宮)
1 月 1 0 日	臨時理事会
〃	広島市歯科医師会新年互礼会
1 月 1 4 日	第 2 回学術講演会(講師:鈴木淳司)
1 月 1 5 日	おくちの健康展 第 1 回代表者会議
1 月 2 0 日	広報部新年会
1 月 2 4 日	B 型肝炎ワクチン接種(第 3 回)
1 月 2 6 日	三役会
1 月 2 7 日	市民公開講座打合せ会
1 月 2 8 日	定例理事会

## (慶弔関係)

1 月 1 2 日	南区支部 西彰子先生 ご尊父様ご逝去
-----------	--------------------

## (入会退会関係)

1 月 9 日	入会前面談(上野大輔先生)
---------	---------------

## (県歯理事会関係)

1 月 8 日	(県歯)理事会
---------	---------

## (1) 総務部 (大井手理事)

1 月 5 日	休診レセプト点検
1 月 7 日	定例委員会
1 月 9 日	入会前面談(上野大輔先生)
1 月 1 0 日	臨時理事会
〃	広島市歯科医師会新年互礼会
1 月 1 4 日	(県歯)医療管理部委員会
1 月 2 7 日	休診レセプト点検

## (2) 学術部 (花岡理事)

1 月 9 日	定例委員会
1 月 1 0 日	臨時理事会
〃	広島市歯科医師会新年互礼会
1 月 1 4 日	第 2 回広島市歯科医師会学術講演会
1 月 1 5 日	おくちの健康展第 1 回代表者会議
1 月 1 6 日	広島市連合地区地域保健対策協議会 「災害時医療救護活動スキルアップ研 修会」
1 月 2 2 日	FMちゅーピー収録

## (3) 厚生部 (横村理事)

1 月 1 0 日	臨時理事会
〃	広島市歯科医師会新年互礼会
1 月 1 3 日	定例委員会
1 月 1 4 日	(県歯)福祉厚生・育成部 常任委員会

## (4) 地域歯科保健部

1 月 1 0 日	臨時理事会
〃	広島市歯科医師会新年互礼会
1 月 1 4 日	第 2 回学術講演会(講師:鈴木淳司)
1 月 1 5 日	おくちの健康展 第 1 回代表者会議

## <地域保健> (土屋理事)

1 月 1 3 日	(県歯)地域保健部常任委員会
-----------	----------------

## <学校保健> (濱岡理事)

1 月 2 1 日	令和 7 年度広島市食育推進会議
-----------	------------------

## <地域連携> (中川理事)

1 月 1 0 日	令和 7 年度南区在宅医療・介護連携推 進事業広島市南区市民公開講座
1 月 2 3 日	広島市地域包括支援センター活動発表会
〃	広島市南区地域保健対策協議会第 2 回 常任理事会・理事会
1 月 2 7 日	市民公開講座打合せ会

## (5) 広報部 (小島理事)

1 月 6 日	校正委員会(だより 1 月号)
1 月 8 日	市民公開講座打合せ
1 月 1 0 日	臨時理事会
〃	広島市歯科医師会新年互礼会
1 月 1 5 日	おくちの健康展 第 1 回代表者会議
1 月 2 2 日	FMちゅーピー収録
1 月 2 7 日	市民公開講座打合せ会

## FMちゅーピー (放送日)

2 月 4 日	「進んでいた江戸の義歯技術」 小早川尚史 氏
2 月 1 8 日	「子どもの歯の異常とは」 花岡 宏一 氏

## (6) 広島市歯科医師会ホームページについて

ホームページアクセス数

一般サイト 訪問者 不明  
 ページビュー 不明  
 会員サイト 訪問者 不明  
 ページビュー 不明  
 LINE 公式アカウント 登録者数 1月 24日 198名

(7) 特別委員会

(8) 救急蘇生委員会

2月 3日 令和7年度第2回広島市歯科医師会救急蘇生委員会予定

(9) 選挙管理委員会

(10) 各部事業計画について

3月理事会で承認予定

(11) 歯科医療安全相談

1月 5日 相談 被せ物撤去について(女性)  
 1月 20日 相談 保険適用の被せ物について  
 (80歳代男性)

「協議事項」

広島市歯科医師会ホームページ  
<http://www.hiroshima-da.com/>  
 会員専用ページ

ユーザー名 : **Futaba**  
 本会PASS : **2622662**  
 協議会PASS : **welfare**

- (1) 入会について(2名)  
東区支部1名、西区支部1名継続審議中
- (2) 会費について(6名)  
診療状況変更による会費額変更について1名、終身会員資格取得による会費額変更について1名、診療形態の変更による会費額変更について4名承認
- (3) おくちの健康展について  
内容について確認
- (4) 学校歯科健診出務について  
内容について協議・承認
- (5) 市民公開講座について  
当日の流れについて確認
- (6) 令和8年度事業計画案・予算案について  
3月承認予定
- (7) 9月の理事会日程について  
理事会9月24日開催に決定
- (8) その他  
広島市歯科医療福祉対策協議会役員会総会について確認

「その他」  
特になし

投稿記事締め切りは**毎月 25日**です。  
 ご協力をお願いします。  
 事務局までメール(上記)投稿  
 お願いします。

広島市歯科医師会の住所及び連絡先

〒732-0057  
 広島市東区二葉の里3丁目2番4号  
 広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662  
 FAX : 082-262-2668  
 休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672



会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事小島将督までお寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局 E-Mail: [hiroshima@dentalpark.net](mailto:hiroshima@dentalpark.net)  
 広報部担当理事 小島将督 E-Mail: [kojima.d.c@icloud.com](mailto:kojima.d.c@icloud.com)

広島市歯科医師会 Instagram、Facebook、YouTube、  
 に投稿しておりますので、是非ご覧ください！！

